

広報

2023年12月
VOL.328

よろん

ひとの動き

【令和5年10月末時点】

人口 5,083人

男：2,480人

女：2,603人

世帯数 2,662世帯



～開かれた町政を目指して～

特集

田畑町長インタビュー

【表紙の写真】11月19日（日）ヨロンマラソン第30回記念大会が4年ぶりに開催されました。天候にも恵まれ、全国から集まった624人のランナーが島を走り抜けました（関連写真：裏面）

特集

インタビュー

～ 開かれた町政を目指して～

「決断するために、話を聞きたい」

たばた かつお

与論町長 田畑克夫



基本理念

～ 想いどう力 みんなが輝く島づくり～

『聞く・伝える』ことを重視し、島民にとってわかりやすい行政を目指します。慣例にとらわれず新しい時代に適した仕組みを創り上げるために人材と財源を有効に活用します。実現可能な計画と工夫を重ねながら、最善の選択で実行します。

これまでの経歴

昭和 34 年 1 月 28 日生 (64 歳) / 与論高校卒業
平成 17 年～平成 26 年 ヨロン島観光協会 会長
平成 26 年～令和 4 年 与論町商工会 会長
平成 27 年～平成 29 年 NPO 法人ヨロン SC 理事長
平成 27 年～令和 5 年 NPO 法人海の再生ネットワークよろん理事長
令和 5 年 9 月 与論町長に就任

田畑克夫町長が 9 月 25 日に初登庁し、与論町では田畑町政がスタートしました。「令和 4 年度、与論町の出生者 27 名。この数を知った時、町の未来に危機感を抱き、町長になる決意をした」という田畑町長とは、どのような人物なのか、これからの与論町についてどのような考えをお持ちなのかお聞きしました。

「田畑町長は、これまでにどのようなお仕事をされてきたのですか？」

居酒屋（ひょうきん）のオーナーとして経営をしてきましたが、実際の運営は妻たちに任せていますので、私は港での港湾作業をする仕事などをしてきました。

「お仕事の傍ら、観光協会や商工会の会長もされていたようですね。」

「どちらも副会長をしていた経緯から前任者より推薦を受けて、その想いを引き継いで務めてきました。」

「私は与論町には「総合的に稼ぐ力」が必要だと考えています。」

観光協会長の時、来島した修学旅行生に、どの民宿でも島の食材を使った夕ご飯を同じように食べてもらいたいと思い、漁協や民宿の皆さんにご協力いただいて実現したことがあります。



妻のさゆりさんから贈られた「町長の心得」
▶出来ないことは言うな、人の話を聞け、天狗にだけはなるな！という言葉が書かれています。

「商工会長になってからは、漁協やJAの皆さんと一緒に観光物産展に出展してもらうなど、農工商連携の考えは以前よりずっと持っています。」

「ヨロンSC（スポーツクラブ）や、サンゴの保全活動を行うNPO法人の理事長もされていたようですが。」

「海の再生ネットワークよろんについては、平成10年に世界的に大規模なサンゴの白化現象が起き、故渡辺暢雄氏の呼びかけで与論島でもサンゴの調査を始めたことが創設のきっかけです。観光協会長をしていた頃からリーフチェック（ボランティアダイバーが行うサンゴ礁の健康診断）に参加したり、その際の予算を観光協会が負担する仕組みを作ったりと、観光業も一緒になって環境問題に取り組んできました。今も出来る範囲でリーフチェックに参加しています。」

―初登庁から、ひと月が経とうとしています。今のお気持ちは？

(インタビューは10月17日に行いました)

私は行政経験がないので、率直に言って「やってみないと分からない」という気持ちです。

すでに役場の各課より様々な問題を聞いています。それらに対しても丁寧に話を聞き、問題解決に向けて進めていきたいと思っています。

―具体的に、町の課題とどう向き合っていくとお考えですか？

一つの問題に対して、担当の部門に丸投げするのではなく、チームで取り組む体制を作りたいです。



例えば給食センターの問題。老朽化による建物の建て替え問題は建設課が担当ですが、実際に給食作りに関わる人員は教育委員会の管轄です。また広い目で見たら、例えば災害時の備蓄品の保存場所など他の課題への対策としての活用も見えてきます。つまり給食センター自体のあり方を考えることも出来るかもしれません。

予算の問題もあるでしょうし、その課にしかできないこともありますので、そこは大事にしながらも、横の繋がりを作ってチームで解決していきたいようにしていきたいと思っています。

―着目していた少子化問題については、どのようにお考えですか？

与論中・高校で行っているふるさと留学生を増やすこと、例えば寮を作ることほかの地域でも事例がありますし検討したい。海洋教育など与論でしかできない教育をアピールしていきたいですね。

―自然増を目指すわけではない？

自然増が望ましいとは思いますが、そこが難しい。例えば、なぜ結婚をしないのかなどライフスタイルに言及することはできません。でも、住む場所であるとか、背中を後押しできるこ

とはしていきたいと思っています。

NPO法人よろん出産子育て応援隊 あんまあ〜ずさんに話を聞いた際に「お金を貰えるから産もうとはならない、解決策はお金ではない」というようなことを言われました。結婚したら子どもが欲しい、一人目が産まれたらもう一人欲しいという感情が自然に生まれ、それが叶う環境作りが重要だということなんです。もちろん、出産における渡航費や滞在費、不妊治療への補助なども引き続き実施していきます。

―町長から町民へ伝えたいことは？

私は独断はしません。町民の意見を聞き、そして町政を町民に伝えていく。

『開かれた町政』を目指します。

決断すべき時に材料がたくさんあればあるほど、迷いのない決断ができます。そのためにも行政職員を含めた町民の声を聞きながら進めていきたい。

『ムイドゥヌサリ、フイドゥウブン』

「思い描くことが、運命となる。願い願うことがその人の幸運につながる」というユンヌフトゥバがあります。

町民一人ひとりに、町の未来を思い描いて、どんな町にしたいか願ってほしい。町長でなくても身近な人に意見を言う。町の未来を自分事として捉え、

みんなが輝く島づくりをしていきたいです。

―最後に町長の仕事とは何か。分かりやすい言葉で教えてもらえますか。

野球に例えると町長はWBCの栗山監督の役割です。副町長は助監督で、実際に仕事をする職員は選手。そして、応援してくれるファンの声は町民の声。町民の声がどれだけ力になるか、分かって頂けたら嬉しいですね。

町長を聞いて、新たに就任された
山下副町長(右)、中山教育長(左)



山下哲博副町長

中山義和教育長

インタビュー記事 P4

インタビュー記事 P5

「行政職員にとって魅力ある職場を」

やました てつひろ

副町長 山下 哲博



これまでの経歴

昭和35年9月27日生(63歳)

与論町役場臨時職員を経験したのち、昭和60年与論町役場総務課に採用。

農林水産省への出向(平成元年から2年間)をした後、与論町に戻ってからは産業課、企画調整課、建設課での業務を経て、平成24年より建設課長となる。その後、商工観光課、産業振興課において課長職を歴任。

令和3年、与論町役場を退職。

令和3年5月に一般社団法人ヨロン島観光協会の会長に就任。

令和5年10月、与論町副町長に就任。

「副町長に就任されて2週間ほど経ちましたが、今はどんなお気持ちですか？」

(インタビューは10月17日に行いました)

町長選の翌日にお話を頂いて…それから緊張して眠れない日が続いています。今まで行政で働いてきて大変さも分かっていますし、いろいろ考えます。

「役場を退職されて観光協会の会長をされています。具体的にどのような仕事をされていたのですか？」

最初は断って牛を飼う予定で牛舎の設計図まで書いていたんだけど(笑)

一般社団法人ヨロン島観光協会の道標としての『与論町観光振興計画』を作らないといけない時期だったこともあり、行政経験者の私にと話を貰い、会長職を引き受けました。今後10年間に本町の観光関連産業の中核となって活躍される様々な業種・分野の中堅、若手の観光関連業者や行政の若い職員にお願いし、これからの与論島の観光の

在り方について一緒に考え策定しました。

それから、協会の収益をあげるために地域商社の立ち上げ、スタッフの間外労働も多かったので就業規則の見直し、労務管理などを行ってきました。

「今後、副町長として町の課題とどう向き合っていくとお考えですか？」

町長が頑張ろうとしている少子化問題、私は行政内で町民生活課や教育委員会などの関連する課は経験していないため、不得意な分野だと自覚しています。

だから、話を聞きたい。副町長室の机の前に椅子を一脚置いているんですけどね、何で置いているかというところ、職員一人ひとり副町長室においていただいて会話をしたいと思っています。

「副町長のお仕事のひとつに行政内の人事を司ることが大きな役目かと思いますが、いかがですか？」

そうですね、私もそう自覚しております。

魅力ある町づくりのためには職員の磨き上げが必要です。そのためには職員にとって魅力ある職場でないといけない。自分でテーマを見つけて、何をしたいのか、どういう業務を目標として定年まで頑張りたいのか考えて聞かせて欲しい。職員の意見を聞いて、要望に答えるのが私の仕事だと思います。

「職員への期待も大きいのですね。」

温故知新という言葉があります。今、役場には若い職員も増えて私とは年齢差がありますが、過去がこうだったという固定観念で話をしたくありません。前例と同じことをやればいいとも思いません。歴史を大事にしながらも新しいスタイルで何をするべきか掴んでいく方がいいと思います。

一人ひとりが生き甲斐を持って楽しく充実した生活を送ってほしい。そのためにも職員だけでなく町民の皆さんも含めて話を聞かせてほしいです。

「最後に、町民へ伝えたいことは？」

町長が目指す通り、「開かれた町政」であってほしいので、どこかで会った時にはお声がけ頂いて、いろいろな話をお聞かせください。



インタビュー

「常に夢を追い続けてほしい」

なかやま よしかず

教育委員会 教育長 中山 義和

これまでの経歴

昭和 37 年 4 月 28 日 (61 歳)

民間企業を経験後、平成元年に鹿児島県教職員となる。以降鹿児島市立南方小学校、薩摩川内市立上手小学校、鹿児島市立牟礼岡小学校、阿久根市教育委員会市民スポーツ課・生涯学習課、与論中学校教頭を経て、鹿屋市教育委員会中央公民館館長、霧島市立牧之原小学校校長、指宿市教育委員会学校教育課長、県教育庁大隅教育事務所指導課長を歴任され、鹿児島市立名山小学校の校長職を最後に令和 5 年 3 月に定年退職。故郷である与論島に帰郷。

令和 5 年 6 月 1 日より与論町教育委員に就任。

令和 5 年 10 月、与論町 教育長に就任。

— 教育長に就任されて 2 週間ほど経ちましたが、今はどんなお気持ちですか？

(インタビューは 10 月 17 日に行いました)

責任を感じていると共に、いずれ与論島に帰って貢献したいという気持ちが大きかったので、夢が実現できたことが嬉しいです。教育委員会は学校教育、社会教育、スポーツの 3 分野を担当するのですが、そのすべてに経験があり、校長職も務めました。自分の力を生かせる場がこのポストだと感じています。

— 以前は民間企業に勤めていたそうですね。

東京の私立大学を卒業時、私は中学校の英語教員を目指して教員採用試験を受けましたが不合格でした。その後、民間の会社で働きながら採用試験に挑戦していました。5 年目に方向転換して小学校教員の道を選び、ついに教員になることができました。

— なぜ教師を目指したのですか？

目指すきっかけになったのは高校生の頃に見ていた水谷豊さんが教師役をしていたドラマなんです。人の人生を変えるこんなすごい仕事があるんだと、自分の職業観が変わりました。

— 今後、教育長として町の課題とどう向き合っていこうとお考えですか？

課題に対して難儀だなと思うのはやめました。課題があるからこそ伸びしろがあるんだと、矢面に立って出来るのは自分だと思っています。任期に関係なく、常に全力投球をしていきます。

— 与論町の「海洋教育」については、どのように思われていますか？

海洋教育にはやりたいことが凝縮されています。自分の素地を知ることがスタートというのは素晴らしいし、高校生にとっては A O 入試の受験対策に

もなります。親も地域も海洋教育に関わって、総ぐるみで与論町の教育を築いていきたいですね。

それから、学校の時間だけが教育と思われがちですが、「教育とは総合力」です。生涯を通して、学校が終わってからの学習の方が長くて大事ですし、就学前の子どもには相手を思いやる気持ちや命の大切さを伝える情操教育が必要で、私は産まれてから死ぬまでが教育だと思っています。

— 最後に、町民へ伝えたいことは？

自分の座右の銘「夢を見、夢を追い、夢を喰う」(城山観光ホテル創業者保直次氏の言葉)は、私の生き方の基本になったものです。

先生になりたいという夢が挫折して、夢を見失いそうになったこともありましたが、アプローチを変えて夢を叶えた。夢を見てすぐに叶うのは夢ではないし、夢は職業でもありません。

失敗は成功するための過程であり、やらないで後悔するよりやって後悔してほしいです。私は周り道したけれど夢を掴んで今もまた新たな夢を追い続けています。夢は終わらない、常に夢を追い続けて実現する、与論島の子どもたちにもそういうふうになってもらいたいですね。



第56回 町民体育大会開催！

2023.10.8(日) 与論町総合運動場



令和5年度第56回町民体育大会が、10月8日(日) 清々しい天候の中で開催することができました。大会は小学生から60代の選手による百メートル走をはじめ、重量運搬や玉入れ、リレーなどそれぞれの選手が日頃の練習の成果を十分に出し切りました。また1500m走にて石峯三穂さんが新記録を更新しました。成績については、集落の部で城集落が優勝し、校区の部では与論校区が優勝を果たしました。



校区対抗リレー



がんばれー！

100m走



もうすぐ1年生



重い～

女子重量運搬リレー



白熱！
綱引き





優勝 おめでとう
 ございます
城集落!

子どもから青年～壮年～老人まで、
 ウイガ・ウナグ・シマンチュ・タビンチュ
 みんなの力を合わせて勝ち取った優勝旗!!!
 あたりまえの日常と、島の平和に感謝します。



はみんしゃい城♥
 とおーとうがなし与論島🌺

城集落監督 内 太作



祖国復帰記念 第41回与論町駅伝競走大会

2023.11.5(日)



大会では那間校区が11連覇を達成し、
 新記録も生まれ、華々しい大会となりました。
 誠にありがとうございました。

【新記録】

10区フリー男子3.5キロ 石峯 三穂 10分40秒
 (歴代記録 有村 祐亮 10分46秒)

【タイ記録】

5区40代男子1.3キロ 長島 孝行 4分15秒
 (歴代記録 朝岡 芳正 4分15秒)



優勝 おめでとう
 ございます
那間校区

認知症への理解の深まりをめざすとともに、やさしい地域づくりに向けた機運づくりの一環として、鹿児島島の島々（認知症疾患医療センター・地域包括支援センター）がタッグを組んでの初共同企画「世界アルツハイマーデー啓発企画展」〈与論島ポスター〉を基に作成しました。



島から島へ

企画展示に寄せられた「与論の声」ほんの一部をお届けします

笑顔でつながるオレンジライン

＼専門職のみなさまに、お伺いしました／

Q. 当事者や家族等との日々のやりとりからみつけた「何気ないひとこと」や、「本人の思い」を教えてください。

あなたに会うとほっとする

毎日楽しく暮らしたい

話を聴いたり、声かけしてくれるとうれしい

上手く話せないがみんなと沢山話したい

認知症とともに
生きる本人の思い

私らしく自由に生きたい

自分が自分じゃないみたい

日付？ 今日は何日か？ 答えられないと

おかしいと思われるよね、心配

私のことを勝手に決めないでほしい

何かして欲しいわけじゃない、

ただ普通に生活したい

年は先輩でも、みんなにお世話に
ならなきゃいけないので、

上下関係が逆転しちゃうのも仕方ないね



＼町民のみなさまに、お伺いしました／

Q. あなたや、あなたの大切な人が認知症になったらどのようなことをしてもらいたいですか？ また、認知症の方に対してどのようなことができますか？

今までどおりできる(接する)

自分でありたい。少しだけでも

話のペースを合わせて聞けたらいい

会話をあきれずにして欲しい

みんなの思い

一緒に同じ時を過ごし、

一緒に笑ってほしい

放置しながらも見守りして欲しい

地域とのふれあいがなくならないように

出かける場所が沢山欲しい

私(相手)の良いところを忘れない

にこやかに話を聞いてほしいです。

「え？」という顔されると辛いかも。

「うん、うん」と同意が欲しい

「認知症とともに生きる本人の思い」と「みんなの思い」を見比べてどう感じましたか？

認知症になっても心は豊かに生きています。認知症になっても安心して与論島で生活するために一人一人が出来ることを一緒に考えてみませんか？



Instagram : shimarobatai
Twitter : shimaroba921



九州身体障害者ゲートボール大会 3位入賞



10月6日、第37回九州身体障害者ゲートボール大会が福岡市で行われ、九州各県の代表15チーム（鹿児島県から3チーム）が出場し競い合うなか、ヨロンチームが見事3位となりました。帰島後の10月11日に与論町身体障害者福祉協議会会長の竹内泰敏さんが役場を訪問され、田畑町長へ九州大会の様子や今後の大会への意気込みについてお話されました。九州大会3位入賞おめでとうございます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

「砂 ASO Beach in Yoron」開催



“届けよう笑顔と元気”（主催：与論町 B&G 指導者会）

8月12・13日の2日間、多くの子ども達が海に親しむビーチイベントを目的に「砂 ASO Beach in Yoron」を茶花海岸で開催。SUPやカヌー、大型浮遊マット、バナナボート遊びなどのマリンスポーツや、浜辺でも海を楽しむをコンセプトに、浜辺でサングラス飛ばし選手権、ビーチパターゴルフゲーム、浜辺にて特設に設置されたウォータースライダーなど、元気いっぱいの中小学生や未就学児と共に親子で賑わい、海辺の遊びを楽しみました。里帰り家族の参加者も多く見られ、サングラスと共に昼夜、与論島の夏イベントを満喫しました。

全国社会を明るくする運動強調月間



～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

7月3日、第73回全国社会を明るくする運動強調月間にあたり、内閣総理大臣及び県知事からのメッセージが本町の保護司4名代読のもと、町長室にて山町長へ伝達されました。社会を明るくする運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的として法務省が主唱する全国的な運動です。ますます住みよい与論町の町づくりを目指して、町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。（保護司▼大田英勝さん・富士川浩康さん・町政枝さん・川畑義谷さん）

「海ごみゼロフェスティバル」開催



9月16日、ゴミ拾いイベント『海ごみゼロフェスティバル』（与論町 B & G 海洋センター主催）が開催されました。2021年から始まり3年目。B & G 与論海洋クラブの小学生と中学生、その保護者、同センタースタッフの計14名に参加していた。大金久海岸で波打ち際と海上を約2時間かけて清掃しました。※この活動は日本財団と環境省が共同で取り組む海ごみ対策プロジェクト CHANGEFOR THE BLUE「海ごみゼロウィーク」に合わせて、B & G 財団の事業として実施しています。

おめでとうございます！！
令和5年度 「8020運動」 表彰者紹介

第17回

保健センターだより



城集落
池畑 利郎さん
 81歳で23本



立長集落
森 利治さん
 80歳で30本



立長集落
酒匂 富光さん
 80歳で29本

「8020運動」 ご存じですか？

「80歳になっても20本以上の自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があればほとんどの食べ物をよく噛んで食べることができると言われており、食べることは生きる意欲につながり、健康寿命延伸の効果も期待できます！
 今ある歯を大切に、毎日丁寧にハミガキすることを心がけましょう！



口腔機能チェック～噛まずに言えますか？～

早口言葉1
 「隣の客はよく柿食う客だ」



早口言葉2
 「隣の竹垣に竹立てかけたのは竹立てかけたかったので竹立てかけた」

口がうまく回らない方は要注意！
大きく口を動かして3回繰り返し
 言ってみましょう！
 口周りの筋肉が鍛えられます。

9月24日の福祉運動会にて表彰式を行いました！

※8020運動達成者は歯科医院からの推薦によって鹿児島県歯科医師会と大島郡歯科医師会より表彰されます。80歳以上の方でお心当たりのある方は歯科医院にご相談ください。

ひとりで悩んでいませんか？

誰しもいろいろなストレスを抱えているものです。「このくらいなら大丈夫」と思っている、ストレスが長く続いたり、いくつものストレスが重なり合うところの病気を発症し、仕事や生活に支障をきたしてしまいます。ひとりで悩まずに、早めに相談しましょう。

あなた自身のためにも、そしてあなたの大切な人のためにも。

～相談窓口のご案内～

- 与論町保健センター (0997-97-5561)
- 徳之島保健所 (0997-82-0149)
- よりそいホットライン (0120-279-338)
- 24時間こどもSOSダイヤル (0120-0-78310)
- こころの健康相談統一ダイヤル (0570-064-556)
- NPO法人 ねとぼ' 以鹿鹿島
 LINE ID「meyasubako」で検索可能です
- こころのほっとチャット LINE ID「kokorohotchat」
 もしくは右の QRコードより



お問合せ先

与論町保健センター

TEL : 0997-97-5105 FAX:0997-97-5110



こどもはみんな、島の宝



はじめまして！ ゆんぬんちゅです

広報よろんで赤ちゃんを紹介するコーナーを始めました。
あなたの赤ちゃんも広報よろんデビューしませんか？

募集！

このコーナーで紹介してくれる赤ちゃんを
随時募集しています。応募時点で生後12ヶ月
までの赤ちゃんなら誰でもOK。
(与論町に住所があることが条件です)
あなたの可愛い赤ちゃんをぜひ紹介させて
ください。ご応募お待ちしております！

【応募方法・お問合せ】

- ①メールの場合
宛先：sy-kouhou@yoron.jp
『件名：はじめまして！ ゆんぬんちゅですへの応募』
赤ちゃんの写真(1枚)・名前・生年月日・ヤナー、
両親の名前、両親からひとことを添えてご応募下
さい。
 - ②電話の場合 0997-97-3111 (総務企画課)
 - ③総務企画課窓口 (役場2階) でも受け付けます
- ◆いずれも担当：笠門まで



戸籍の窓

令和5年8月～令和5年10月

※掲載許諾を頂いた方のみ、
掲載しています (敬称略)

いつまでもお幸せに

(氏名・集落)

◇8月届出分

ニシカワ・アルベルトカツヨシ 茶花
大瀧 江里香 茶花

お誕生おめでとうございます

(氏名・保護者・集落)

◆8月届出分

佐藤 絆愛 はんな 伸幸 東区

◆9月届出分

池田 真凜花 まりか 拓也 立長

上野 文子 あやこ 博輝 茶花

山本 涼永 すずな 翔士 茶花

◆10月届出分

長尾 悠誠 はるま 拓也 那間

ご冥福をお祈りします

(氏名・享年・集落)

◆8月届出分

裾分 茂雄 91歳 茶花
嶺元 静枝 97歳 茶花
山本 芳栄 95歳 叶
竹園 トキ 103歳 古里
西田 フミ 95歳 那間
堀 喜吉 78歳 立長
出村 正男 92歳 立長

◆9月届出分

永井 ヨシ子 91歳 東区
山根 並子 96歳 茶花
富田 ウメ 100歳 茶花
山田 悦子 71歳 東区
阿野 清志 91歳 茶花
椋山 美代子 72歳 城

◆10月届出分

山下 紀世 89歳 西区
杉 傳吉 89歳 朝戸
原田 茂 66歳 叶
津留 達矢 67歳 立長
原田 キヨ 91歳 東区
吉川 ミツ子 82歳 茶花
伊藤 博 99歳 立長



大会結果

【フルマラソン】▽男子①平岡章宏(兵庫県)②岡元直樹(与論町)③中西如人(茨城県)▽女子①大蔵由紀子(愛知県)②岡里美(大阪府)③菊井祐子(奈良県)

【ハーフマラソン】▽男子①石峯三穂(与論町)②原田涼平(同)③山下慶大(同)▽女子①松谷恵美(神奈川県)②井橋礼子(東京都)③林姿均(与論町)



ご声援ありがとうございました!



与論町を応援しませんか

約300種類の豊富な返礼品がご用意されています。

【与論町の個性豊かな返礼品】



与論牛ステーキ



あーどうる焼



ソデイカ



マンゴー

【与論町への寄付はこちらから】



ふるなび



さとふる



楽天ふるさと納税



ふるさとチョイス



三越伊勢丹ふるさと納税

生まれた故郷に恩返しをしたい。与論町を応援したい。
 そんな方へ。与論町のふるさと納税制度を利用しませんか。
 ※インターネットをご利用されていない方もお申込みできます。お問合せください。

【お問合せ先】 TEL : 0997-97-3111 FAX : 0997-97-4196

総務企画課 ふるさと納税係 (与論町役場2F)

宝くじ 公式サイト

いつでも、どこでも。宝くじをもっと手軽に、もっと便利に!

24時間いつでもネット購入



24時間買えて、ポイントもたまる! 今すぐ会員登録

お問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)

TEL 011-330-0777 (有料)

